

破する「日韓ピースウォーク」を大韓ウオーキング連盟と共同開催。

倉吉市のNPO法人未来は、韓国国際ウオーキング大会組織員会と協約を結んで10年。江原道原州市での国際ウオーキング大会と鳥取県中部地区で開くSUN-IN未来ウオークに毎年互いに参加し、「久しぶり」とあいさつを交わすまでもない「友人」同士の関係を続けている。



団体紹介 ③

一緒に歩き「友人」関係



原州国際ウオーキング大会で韓国の参加者と一緒に歩く未来のメンバー（ことし10月）

NPO法人未来

「SUN-IN未来10のスーパーハードウオーキング」では、韓国の5コース達成者に「五つ星」の称号を与える日韓共同企画大会も始まり、関係は太く強固なものへ。

歴史認識や領土問題で両国関係が冷え込む中にも交流は途絶えることがなかった。岸田寛昭理事長は「ただ歩くだけではなく、それぞれの地域に貢献することができるとなかりを持つことが大事」と振り返る。

交流が実を結び、鳥取県が国内では初となるワールド・トレイル・カンファレンスの開催地にも内定した。岸田理事長は「ウオーキングを通して健康や環境、教育などを取り込んだ総合的に学べるカリキュラムができれば」と次への目標を語る。